

前橋文学館 新収蔵資料展示「下島勲と萩原朔太郎」

新収蔵資料 萩原朔太郎書簡 下島勲（しもじま いさお）宛（昭和15年5月21日）と寄せ書き「ぜんまいの会」展示初公開に伴い前橋文学館 常設展示室にて「下島勲と萩原朔太郎」を開催しています。

- 1 日 時 10月6日（火）まで、9時～17時（入館は30分前まで。水曜休館）
- 2 会 場 前橋文学館 2階常設展示室
- 3 料 金 700円

※高校生以下無料。障害者手帳等を持っている人とその介助者1人無料

4 内 容

大正14年4月、萩原朔太郎が親友室生犀星の住む田端（東京都北区）に居住した頃に出逢った医師・下島勲へあてた書簡と、寄せ書き（両件ともに筑摩書房版「萩原朔太郎全集」未収録）を展示、初公開します。

下島勲は芥川龍之介の主治医として知られていますが、俳句や書画などを通じて多くの芸術家や文士たちと親交があり、朔太郎もそのひとりでした。

本資料は下島の句集「薇（ぜんまい）」の出版を機に書かれたものですが、朔太郎が田端を離れた後も交流が続いたことが窺える内容です。このほか、下島の著書や下島と懇意にしていた室生犀星宛の書簡なども併せて紹介します。

本件に関するお問い合わせ先

文化国際課 前橋文学館

電 話 外線 / 027-235-8011